

べっふの未来まちづくり支援補助金活動報告書

1 団体名 特定非営利活動法人 別府温泉地球博物館
2 活動内容 ぐんぐん育て、別府八湯アンバサダー！ ～観光を支える未来の人材育成を目指して～
3 活動期間 令和7年6月11日 から 令和8年1月31日まで
4 活動実施内容 別府温泉地球博物館では、R5年度より別府八湯アンバサダーという、座学＋体験型の新温泉資格制度をスタートとしている。 これまでに、2回の別府市市民活動支援補助金の支援を受け、小学生から高齢者まで、延べ500名程度の講座参加者を得てきた。R5年度は温泉のe-ラーニング＋鉄輪・明礬・別府駅周辺のハイキング参加で別府八湯アンバサダー認定をした。R6年度については、公民館等での座学の温泉の基礎講座の参加＋（ご自身のタイミングで）8か所の市営温泉巡りの体験実施で別府八湯アンバサダー認定をした。また、小学生向けの出前温泉講座、また、せーので測ろう別府市全域温泉一斉調査スピンオフ企画等を小学校等で実施し、若年層へ向けた温泉学習イベントも実施した。その結果、公民館の座学では、幅広い年齢層の参加者があったが、小学生については、出前講座実施場所以外では参加がほとんど見られなかった。 R7年度は、R5年度の取り組みとR6年度の取り組みの成果の良いところを組み合わせ、下記の【実施内容】に組み込み、小学生へのさらなるアプローチ、前年度温泉学講座へ参加できなかった方への知識提供を行った。 【実施内容】 ①各地区公民館、小学校等で小学生向けの別府八湯アンバサダー講座を開催した。泉質の違いを理解するための手湯やパックテストなどを体験してもらった。 ②前年度好評だった、一般市民向けの別府八湯アンバサダー講座を継続的に実施。市営温泉の公民館での温泉学講座、また市営温泉スタンプラリーを継続的に実施し別府八湯アンバサダーの拡充を図った。 また、上記講座参加者や、別府八湯アンバサダー認定者等にステップアップとして専門知識を持ったガイド同行の下で別府八湯等を歩いてもらい、別府八湯の歴史や温泉の成り立ちに対する知識の拡充を図った。
5 活動の成果 ①小学生向けの講座について 別府市温泉課等の協力を得ることで、明星小学校、南小学校、西部地区公民館、南部地区公

民館、朝日大平山、中部地区公民館で講座や体験学習を実施することができ、96名の小学生の参加者を得た。公民館での講座は夏休み時期を中心に実施し、小学生の夏休みの自由研究に貢献することができた。また、明星小学校の小学生については、市営温泉に実際に行ってみようという要望があり、実際に海門寺温泉に行ってもらい、市営温泉の入浴体験を行ってもらった。これら講座後、小学生の多くから楽しかった等の声があり、別府の温泉の良さについて気づききっかけとなったと確信している。

②一般市民向けの別府八湯アンバサダー講座について

熱の湯、堀田温泉、海門寺温泉、柴石温泉、亀陽泉、浜脇温泉、不老泉、芝居の湯、APUにて講座を実施、162名の参加者があった（内26名が市営温泉巡り8か所を終え別府八湯アンバサダー認定）。講師には、別府温泉地球博物館のメンバー、温泉マイスターに加えて、過去の別府八湯アンバサダー認定者も参加した。参加者にアンケートを行ったところ、31名の回答があり、平均年齢は57.8歳（男女比は1:1）だった。また、講座に対して、非常に楽しかった、楽しかったと答えた割合は9割以上と前年度に引き続き好評だった（5段階評価）。また、普段市営温泉に入らない方（回答8名）からは、今回の企画を期に、大いに市営温泉に入りたい、入りたいという声全員から上がった（4段階評価）。一般市民向けの別府八湯アンバサダー講座は、温泉の基礎的な知識を持ってもらう機会提供になることに加え、市営温泉に親しみを持ってもらうきっかけになっていると改めて感じる事ができた。

③講座参加者、別府八湯アンバサダー認定者のステップアップについて

明礬、鉄輪、別府駅周辺、亀川、堀田、国東半島でのハイキング式のスタンプラリーを実施した。参加者は合計66名だった。これらハイキングについても参加者に対してアンケートを行ったところ（回答7名）、回答者全員が、大いに楽しかった、楽しかったと回答している（4段階評価）。こちらについても、また機会があれば是非参加したいとの声が多くあり、来年度も継続して実施していきたい。

6 反省点や今後の目標

一般市民向けの別府八湯アンバサダー講座については、温泉の基礎的な内容について短時間で学ぶことができ、良かったという意見もある反面、温泉知識をある程度持っている参加者からは物足りないという声上がるようになった。それぞれの講師の得意分野等もあるため、今後講座を、「従来の基礎編（概要）」と「応用編（具体的な温泉の効能・場所・地域の歴史）」の二部構成とした方が良いかもしれない。また、小学生については、夏休み以外に自発的に公民館などでの温泉講座に来ることがほとんどないため、継続的に学校、夏休みなどでの講座の実施を行う必要性を感じた。今年度の取り組みも好評だったため、来年度も同様の取り組みを継続して実施していきたい。